資	料 提 供
平月	成30年1月4日
担当課	県立博物館
(担当者)	(酒井・山本)
電 話	0857-26-8044

平成29年度 特別展示「奈良国立博物館から里帰り 因伯の仏教遺物」を開催します

奈良国立博物館は、1895 年(明治 28 年)に設立された仏教美術の展示を主体とする博物館です。特に半世紀以上にわたって毎年秋に開催されている「正倉院展」は天平文化の粋を紹介する展覧会として人々に親しまれています。考古部門では古代・中世寺院関係資料や経塚資料などを数多く所蔵しており、その中には鳥取県にゆかりのある考古資料も含まれています。

この度、奈良国立博物館の平成29年度考古資料相互活用促進事業により、鳥取県内出土の考古資料が期間限定で里帰りすることになりました。この機会に関連する貴重な考古資料をあわせて特別展示します。ぜひお楽しみください。

- 1 会場 鳥取県立博物館 歴史・民俗展示室 歴史の窓コーナー他(常設展示内)
- 2 会期 平成30年1月10日(水)から3月25日(日)まで 時間は午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで) 会期中の休館日は1月15、22、29日、2月26日、3月19日(いずれも月曜日)

3 主な展示資料

- (1) 斉尾廃寺出土塑像片等(奈良国立博物館、琴浦町教育委員会、鳥取県立博物館所蔵)
- (2) 国府町糸谷出土密教法具(奈良国立博物館所蔵)
- (3) 大日寺瓦経と泥塔
 - · 智積寺泥塔(奈良国立博物館、三徳山三佛寺、倉吉 博物館、米子市教育委員会、鳥取県立博物館所蔵)
 - 大日寺瓦経(奈良国立博物館、三徳山三佛寺、 大日寺、倉吉博物館、米子市教育委員会、鳥取県立 博物館所蔵)



斎尾廃寺出土塑像等(写真提供/奈良国立博物館)

4 主催 鳥取県立博物館

5 入館料

一般180円(20名以上の団体は150円)、大学生 以下/70歳以上/学校教育活動での引率者/障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びそれらの介護者の方 は無料

